



「愛知夏黄1号(仮称)」



従来品種

「愛知夏黄1号」

従来品種



出荷時の荷姿

かしゅうけい きいろ いちりん

夏秋系黄色一輪ギクの新品種「愛知夏黄1号(仮称)」

あいち なつき

東三河農業研究所では、愛知県花き温室園芸組合連合会きく部会と共同で黄色一輪ギク「愛知夏黄1号(仮称)」を開発しました。花は輝くような明黄色で今までの品種より大きく、ボリューム感があり、市場からも高い評価を受けています。

本品種は6月～8月に出荷するのに

適した夏秋系一輪ギクで、腋芽の発生が少ないため、芽かき(摘蕾作業)が省力化できます。また高温、長日の時期でも遮光が不要で、しかも他品種に比べて早く開花する優れた特性を持っています。産地では、夏場の黄色一輪ギクの主力品種として、大きな期待が寄せられています。(東三河農業研究所)